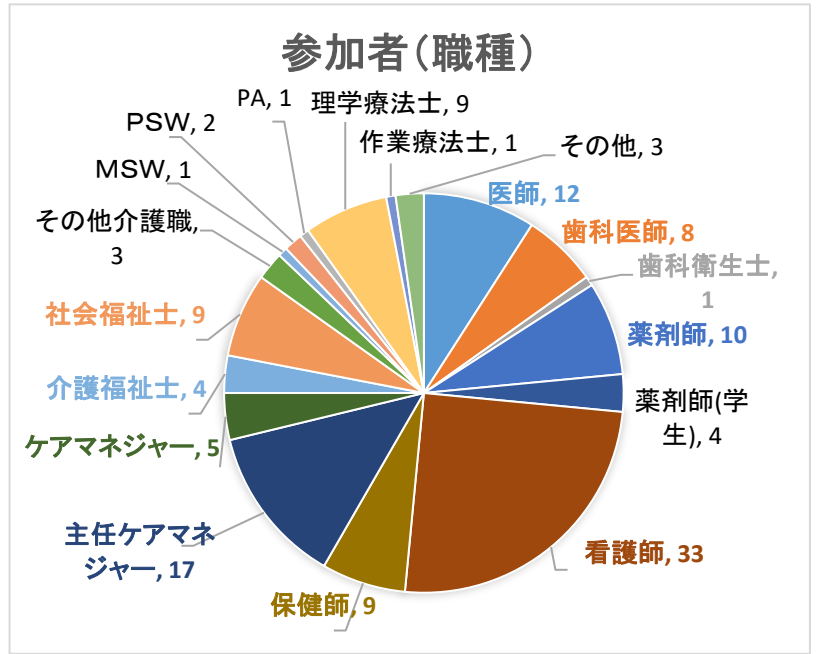


■当日参加者数

医師	12
歯科医師	8
歯科衛生士	1
薬剤師	10
薬剤師(学生)	4
看護師	33
保健師	9
主任ケアマネジャー	17
ケアマネジャー	5
介護福祉士	4
社会福祉士	9
その他介護職	3
MSW	1
PSW	2
PA	1
理学療法士	9
作業療法士	1
その他	3
合計	132



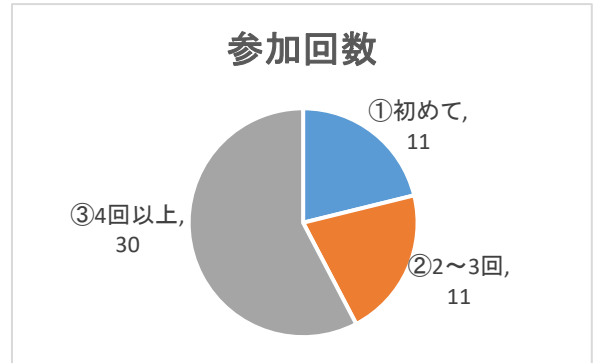
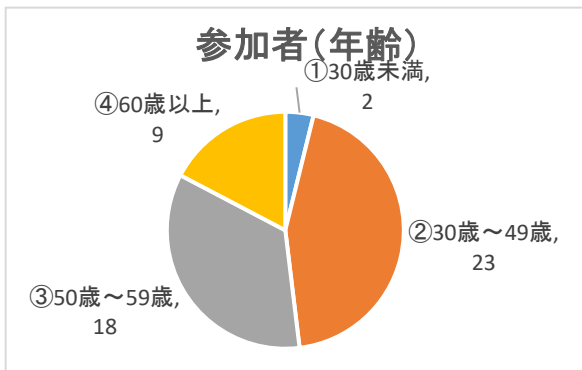
アンケート回収 52名
アンケート回収率 39.4%

■年齢

①30歳未満	2	3.8%
②30歳～49歳	23	44.2%
③50歳～59歳	18	34.6%
④60歳以上	9	17.3%

■参加回数

①初めて	11	21.2%
②2～3回	11	21.2%
③4回以上	30	57.7%

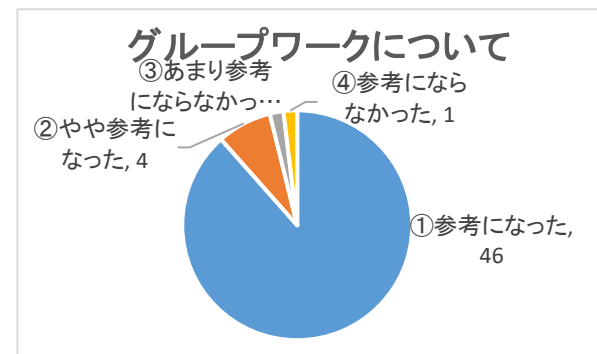
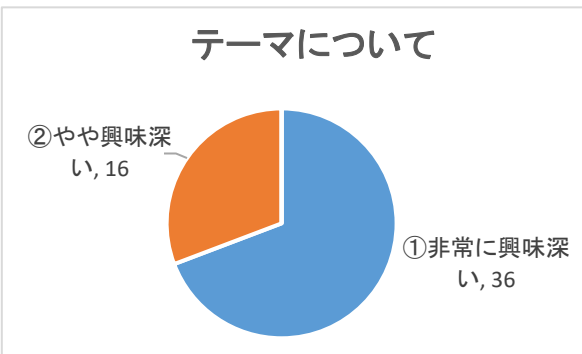


■テーマについて

①非常に興味深い	36	69.2%
②やや興味深い	16	30.8%
③あまり興味ない	0	0.0%
④興味ない	0	0.0%

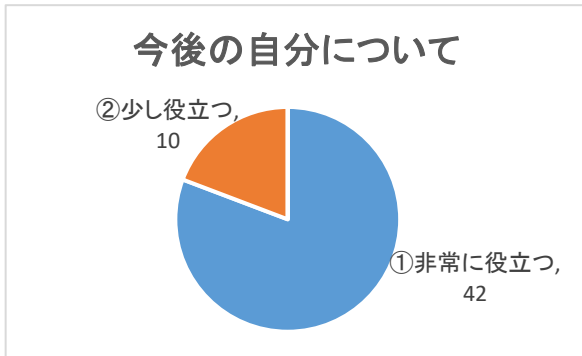
■グループワークについて

①参考になった	46	88.5%
②やや参考になった	4	7.7%
③あまり参考にならなかった	1	1.9%
④参考にならなかった	1	1.9%



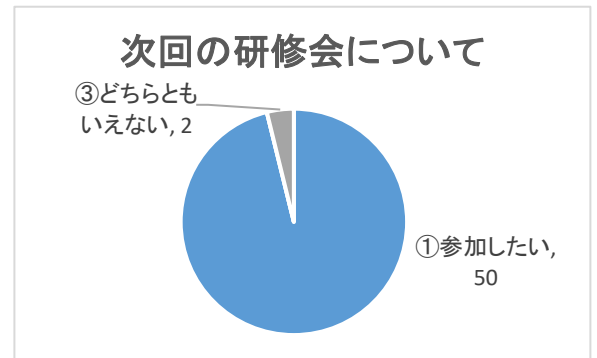
■今後の自分について

①非常に役立つ	42	80.8%
②少し役立つ	10	19.2%
③あまり役立たない	0	0.0%
④役立たない	0	0.0%



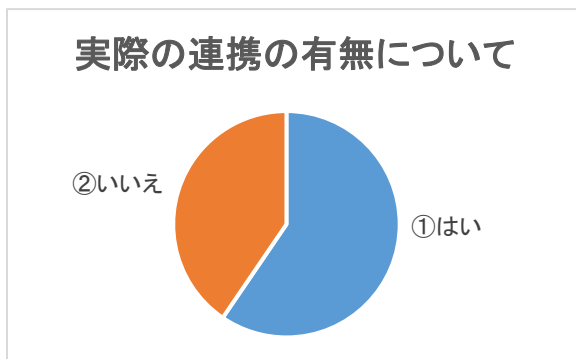
■次回の多職種連携研修会について

①参加したい	50	96.2%
②参加したくない	0	0.0%
③どちらともいえない	2	3.8%



■実際に連携したことはあるか

①はい	25	59.5%
②いいえ	17	40.5%



■印象に残ったところ

- ・グループで様々な職種の方々が、フランクに意見を出し合うことができ、医療職の方を身近に感じることができた。
- ・参加者がそれぞれの専門性を発揮しながら、グループ内で意見交換を行っていたこと。
- ・参加者の所属や業務によって、捉え方が多様だと実感できて興味深かったです。
- ・グループ発表は興味深い意見がありよかったです。まとめとして、医療、看護、介護からこういったケースでの注意点や社会的に課題となっていることなどを伺えたら、研修会として引き締まったように思います
- ・専門職としてついサービスありきで介護保険サービスを提案してしまうが、利用者様が本当に何を必要としているか、何を幸せだと考えてみえるかを信頼関係を築き、理解することが対策だと感じました。
- ・多職種でささえる体制が整っているのを感じました
- ・こういった症例でも、関わり方はさまざまだと思いました。
- ・どの職種の人でも、机上では大切な事がわかっているのだなと。でも、いざ支援に入るとうまくいなくなるのは何故なのか、と感じた。
- ・職種、業種によって視点が違うため、視野が広がったこと
- ・介護支援専門員の参加
- ・各グループの発表された提案された回答が非常にユーモアが合って良かった。
- ・楽しくグループワークすることができました。参加回数を増やすことで顔見知りも多くなり「あっ、お疲れさまでーす」と声掛けたり(笑)
- ・ケース取り上げ方は良かったです
- ・挙手での発表は良かった。それぞれいい話し合いができたことがうかがえた。
- ・研修の運びが良かった！
- ・支援後の、太郎さんの変化が素晴らしいと思った。
- ・実際の事例で画像ありで、わかりやすくグループワークに参加できたし、楽しかった。
- ・本人の意思を尊重した関わりについて

■残念に思うところ

- ・グループワークがわかりにくかった。太郎さん”に”できること の表現がことば足らずでまず困った。進行もまとめもKJ法ではなく意見交換ができなかった。
- ・後半のグループワークの付箋の使い分けが少しわかりにくかったです。
- ・最後に施設紹介が入っていたのが気になった。他の施設や事業所でアピールしたい方はたくさんいたので？その点少し、残念だった
- ・情報の整理がうまくできなかったこと。一部の人が仕切りすぎた。意見が言えずにグループメンバーが納得する機会がなかった
- ・全てのグループの発表を聞きたかったです
- ・一番初めの事例についての文章の文字がスライドでは小さくて 個人検討する時に内容を読み返したくても見えなかったこと。検討してくださいという時に内容だけ記載されたスライドが表示されるといいと思った。

■今後取り上げてほしいテーマ

- ・ ACP
- ・ オンライン診療や電子処方箋について
- ・ グリーフケアの研修
- ・ コミュニティーナースの活動
- ・ ヤングケアラーについて
- ・ 在宅での看取り
- ・ 色々な制度への繋ぎ方
- ・ 成功例ばかりではなく、上手く行かなかったケースを取り上げて何故、上手く行かなかったのか?を検討してみても良いと思います。
- ・ 摂食嚥下、栄養について
- ・ 認知症で独居の事例
- ・ 芭蕉@在宅ネットの活用
- ・ 本人、同居家族に精神疾患があるケースへの対応

■ご意見

- ・ より一層大垣市内の地域連携ができるようにするために
- ・ 一症例で時間もちょうどよかった
- ・ 貴重な経験ができ有意義でした。ありがとうございました。
- ・ 研修を通じて顔見知りになり、連携がとりやすい。もっといろいろな人に参加してもらえるといい。
- ・ 今回の研修タイトルのみではどんな内容かよくわかりませんでした。本人らしさを支える在宅医療・介護としては、とてもいい研修だったと思います。今回の内容であれば、職場の他のスタッフも連れてくればよかったと後悔しました。
- ・ 今回の様に、司会、書記が予め、初めてや慣れない方にならない様に組んでみえ、ハードル上がらない配慮に感謝です。
- ・ 体調を崩しケアマネの仕事をやめようと思った日々でした。今日の研修に出席しケアマネの仕事が続けたいと痛感しました。ありがとうございます。
- ・ 本日のようなケースになる前に、予防的対応ができればそれが一番良いのではないかと？